

## 今年度も「閉講式」を迎えました！



2月17日に令和2年度閉講式が行われ、八島校長先生からの講話をいただきました。

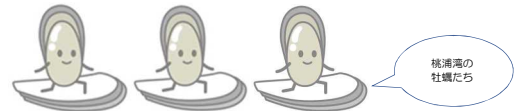
東日本大震災から1年経過した平成24年4月から2年間赴任された、牡鹿半島桃浦湾に位置する、石巻市立荻浜小学校でのお話です。甚大な被害により児童数が減少し（赴任時6名、翌年4名）、2年後に休校へと向かう状況の中、子どもたちの心のケアをしながら、いかに教育を進めていくかということを中心に、地域の復興に関わりながら児童と教職員と共に過ごした2年間の経験をお話いただきました。（平成25年度末に休校、4年間の休校後、平成30年3月3日閉校）



東日本大震災 → 物は失われた

↑  
心は失われなかった

- 自分のために
- 人のために
- みんなのために



講話の最後にとっても珍しい石を見せていただきました。「方孔石（ほうこうせき）」という穴が貫通している石で、1901年に発見され、日本では宮城県の荻浜・桃浦・女川の3ヶ所にしかないそうです。まるで人工的に開けたようなきれいな円形や四角形の穴で、正に奇石でした！（どうして穴が開いたのか、未だに解明されてないそうです。（≧◇≦）？）



現在は岸壁整備や防波堤が設置されてしまい、以前のように海岸でこの石を探すことは難しくなってしまったとのことで、本当に貴重な物を見せていただきました。

いつもより短い時間で行われた閉講式でしたが、今年は東日本大震災から10年の節目を迎えることもあり、震災について改めて考えさせられる時間となりました。